

令和 4 年 6 月 6 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿



主たる事務所の所在地 古河市駒羽根 825 番地 1

医療法人 仁寿会

理事長 岩下 清志

電話 0280 (92) 70

7055

✓

決 算 届

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、医療
法第 52 条第 1 項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書
6. 監事の監査報告書

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した法人の場合は、次の書類を添付すること。(ただし、10及び11は社会医療法人に限る。)

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細書
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

- (注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りる。
2. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。
3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項(組合等登記令(昭和39年政令第29号)の変更登記が必要である。

事 業 報 告 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 仁寿会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☒ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☐ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 茨城県古河市駒羽根 825 番地 1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 4年 7月 17日

(4) 設立登記年月日 平成 4年 7月 24日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	岩下 清志	総和中央病院管理者
常務理事	篠田 宗次	介護老人保健施設境町メディカルピクニック施設長
同	児矢野 実	医療法人仁寿会事務局長
理 事	伊藤 拓夫	総和中央病院小児科部長
同	田中 博之	総和中央病院内科部長
同	岩下 幸子	古河市民生委員児童委員
監 事	高山 温子	元顧問税理士会社相談役
同	大塚 清	顧問社会保険労務士
評 議 員	藤本 健一	ブレインクリニック院長
同	服部 哲	整形委外科医師
同	梅田 潤一郎	梅田医院院長
同	小野寺 鏡子	小野寺歯科医院副院長
同	鷲谷 将之	アイン薬局 薬剤師
同	川島 弘行	常陽銀行古河支店 支店長
同	宇都木 信太郎	医療を受ける者、元古河口市議会議員
同	若林 俊彰	医療を受ける者、元古河消防署署長
同	相良 忠	医療を受ける者、会社会長
同	遠藤 紘助	医療を受ける者、(元中小企業経営指導者)
同	井澤 文雄	株式会社代表取締役
同	仲山 初男	医療を受ける者、古河地区交通安全協会役員

〔別 紙〕
様式 1

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	総和中央病院	茨城県古河市駒羽根 825 番地 1	一般病床 53床 療養病床 60床 [医療保険 60床] [介護保険 0床]
介護老人 保健施設	境町メディカル ピクニック	茨城県猿島郡境町塚崎 2555 番地 1	入所定員 80名 通所定員 30名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション サルビア	茨城県古河市駒羽根 825 番地 1	
古河市地域型在宅介護支援センター バックアップ 【古河市からの委託】	茨城県古河市駒羽根 825 番地 1	
居宅介護支援事業所 総和中央病院 居宅介護支援事業所	茨城県古河市駒羽根 825 番地 1	
小規模多機能型及び介護予防小規模多機能型居宅介護事業所 レーベンス古河 仁寿苑	茨城県古河市駒羽根 834 番地	

様式 1

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

種 類	実 施 場 所	備 考

(社員総会)

令和4年度借入金額の最高限度額の決定

社員総会における令和4年度借入金額の最高限度額決定の同意

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、

〔別 紙〕

様式 1

病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

- ・ 総和中央病院リハセンター ウェルトニックレッププレス購入
- ・ 総和中央病院リハセンター ウェルトニックローイング購入
- ・ 総和中央病院透析センター機械室 エアコン交換工事
- ・ 総和中央病院児童発達支援事業所 ブランコアーチ設置工事
- ・ 総和中央病院 エレベーター基盤及びバッテリー交換工事
- ・ 訪問看護ステーション 利用者宅訪問車両リース（増車）
- ・ 介護老人保健施設 利用者送迎用車両リース（入替）
- ・ 総和中央病院 処置室及び救急患室ドア設置工事
- ・ 介護老人保健施設 自動火災報知設備交換工事
- ・ 総和中央病院通所リハ事業所 GHP 室外機コンプレッサー交換工事

様式 2

法人名 医療法人 仁寿会
所在地 茨城県古河市駒羽根 8 2 5 番地 1

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 4年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,837,984 千円
2. 負 債 額	988,315 千円
3. 純 資 産 額	849,669 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	814,117
B 固 定 資 産	1,023,867
C 資 産 合 計 (A + B)	1,837,984
D 負 債 合 計	988,315
E 純 資 産 (C - D)	849,669

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 仁寿会

所在地 茨城県古河市駒羽根 8 2 5 番地 1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	814,117	I 流 動 負 債	388,455
現 金 及 び 預 金	395,540	支 払 手 形	0
事 業 未 収 金	353,181	買 掛 金	32,610
有 価 証 券	0	短 期 借 入 金	174,288
た な 卸 資 産	15,580	未 払 金	82,340
前 渡 金	0	未 払 費 用	0
前 払 費 用	1,303	未 払 法 人 税 等	15,285
そ の 他 の 流 動 資 産	48,513	未 払 消 費 税 等	0
II 固 定 資 産	1,023,867	前 受 金	0
1 有 形 固 定 資 産	745,073	預 り 金	16,583
建 物	617,219	前 受 収 益	0
構 築 物	2,458	賞 与 引 当 金	65,210
医 療 用 器 械 備 品	14,382	そ の 他 の 流 動 負 債	2,139
そ の 他 の 器 械 備 品	17,498	II 固 定 負 債	599,860
車 両 及 び 船 舶	0	医 療 機 関 債	0
土 地	85,060	長 期 借 入 金	39,596
建 設 仮 勘 定	0	繰 延 税 金 負 債	0
その他の有形固定資産	8,456		
2 無 形 固 定 資 産	60,480	そ の 他 の 固 定 負 債	560,264
借 地 権	48,600	負 債 合 計	988,315
ソ フ ト ウ ェ ア	10,314	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	1,566	科 目	金 額
3 そ の 他 の 資 産	218,314	II 積 立 金	849,669
有 価 証 券	0	代 替 基 金	0
長 期 貸 付 金	0	設 立 等 積 立 金	30,100
保 有 医 療 機 関 債	0	繰 越 利 益 積 立 金	819,569
そ の 他 長 期 貸 付 金	18,500	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
役 職 員 等 長 期 貸 付 金	0	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	0
長 期 前 払 費 用	1,444	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	0
繰 延 税 金 資 産	0		
そ の 他 の 固 定 資 産	198,370	純 資 産 合 計	849,669
資 産 合 計	1,837,984	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,837,984

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 仁寿会
所在地 茨城県古河市駒羽根 8 2 5 番地 1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,878,823
2 事業費用		
(1)事業費	1,927,110	
(2)本部費	0	1,927,110
本来業務事業損失		△ 48,287
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		285,662
2 事業費用		227,541
附帯業務事業利益		58,121
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		9,834
II 事業外収益		
受取利息	187	
その他の事業外収益	64,176	64,363
III 事業外費用		
支払利息	1,002	
その他の事業外費用	16,387	17,389
経常損失		56,808
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	1,992	1,992
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	620	620
税引前当期純損失		58,180
法人税・住民税及び事業税	17,958	
法人税等調整額	0	17,958
当期純損失		40,222

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 仁寿会
所在地 茨城県古河市駒羽根 8 2 5 番地 1

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 仁寿会

理事長 岩下 清志 殿

私たちは、医療法人仁寿会の令和3会計年度（令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月27日

医療法人 仁寿会

監事 高山 温子

監事 大塚 清

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。